職務経歴書

2023 年 11 月 15 日現在
氏名：ワーク太郎

■職務経歴概要

大学を卒業後、製造業向けの機械学習ソリューションの開発と導入において、データ分析と予測モデリングのスキルを活かし、生産性向上と品質改善に努めております。

■得意とする経験・分野・スキル

プログラミング言語: Python, R, Java
フレームワーク: TensorFlow, Keras, Scikit-Learn
データベース: SQL, MongoDB
データ可視化ツール: Matplotlib, Seaborn, Power BI
IoT プラットフォーム: AWS IoT, Azure IoT

■会社履歴

期間	会社名
20XX 年 XX 月～現在	株式会社 AAAAAAA

■職務経歴詳細

株式会社 AAAAAAA　　20XX 年 XX 月～現在

事業内容：●●の開発・販売
従業員数：●名
資本金　：●万円

期間	業務内容	職位
20XX 年 XX 月 ～ 現在	【担当業務】 ・生産データ分析 製造ラインから収集したデータを分析し、生産プロセスのボトルネックを特定しました。データの可視化と統計的手法を使用して、生産効率を向上させる提案を行いました。 ・メンテナンス予測モデル 機械の故障予測モデルを開発し、定期的な保守作業を最適化しました。時系列データを扱うための RNN（Recurrent Neural Networks）や LSTM（Long Short-Term Memory）を使用し、故障の事前警告を実現しました。 ・品質管理 製品の欠陥を検出するための画像認識アルゴリズムを開発し、製品の品質を向上させました。異常検出やクラス分類のモデルを訓練し、製品の自動検査プロセスを最適化しました。 ・IoT データの活用 プロダクションライン上のセンサーデータを活用し、製造プロセスのリアルタイムモニタリングシステムを構築しました。データの収集から分析、可視化までを一貫して担当し、生産の透明性を向上させました。	メンバー

■自己 PR

データ分析と洞察力:

データを分析し、問題を理解し、洞察力を持って行動する力があります。この力を活かし、データ駆動の意思決定をサポートし、ビジネス上の価値を提供してきました。また機械学習分野は急速に進化しているため、新しいテクノロジーやアプローチを継続的に学習し、自己成長に取り組んでいます。機械学習とデータサイエンスに対する情熱とコミットメントを持ち、困難な課題にも取り組み、最適なソリューションを追求していきたいと考えております。

以上